

35記事でも安定して  
月収50万稼げる  
効率化戦略！

## 【推奨環境】

このレポート上に書かれているURL はクリックできます。

できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。

(無料) <http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

## ◆著作権について

当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。  
使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

◇レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

## ◆使用許諾契約書

本契約は、レポートダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と作者(以下、乙とする)との間で合意した契約です。本レポートを甲が受けとることで、甲はこの契約は成立します。

第1条(目的) 本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条(第三者への公開の禁止) 本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第3条(損害賠償) 甲が本契約の第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、違反件数と金壹萬円を乗じた価格の10倍の金額を支払うものとしします。

第4条(その他) 当レポートに沿って実行、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとする。

0：はじめに

1：3ヶ月に35記事書いて月収50万稼いだ手法！

2：『商標雑記ブログ×中古ドメイン』とは？

3：各月の報酬推移と記事作成数の内訳！

4：中古ドメインの選び方や取得方法！

5：案件の具体的な狙い方！

6：狙うべき複合ワードは？

7：3か月で売り上げを月収50万まで引き上げた方法！

8：最後に

こんにちは、シンです。

■この度は、僕のプレゼントマニュアルに興味を持って頂き、ありがとうございます。

このマニュアルでは、

「35記事でも安定して月収50万稼げる効率化戦略」

というタイトル通り、実際に僕が実践した効率的に稼ぐためのノウハウについて、詳しくお話していきます。

■実際に今までも、

- ・ 7割の確率でアクセス数の爆発を起こす方法！
  - ・ 外注化のみでも書いた初日から1記事100PV以上集める安定記事の仕込み方！
  - ・ ASPで月収100万の資産ブログを1年で作る手法！
- …etc

いくつかの効率的に稼ぐノウハウを作ってコンサルの指導をしてきましたが、それは副業としてブログに取り組む時間のない人が挫折しないためには、『いかに短期間で安定した結果を出せるか？』が重要だと考えているからです。

なので、もしあなたが、

× ”ただ記事数を増やすだけの  
非効率な労働型のブログ運営”ではなくて、

○ ”少ない記事数と時間でも  
効率的に稼げる経営者型のブログ運営”

に興味があるなら、じっくりと読み進めて下さい。

まだコンサル生にも暴露していない初公開の内容となっていますので、ぜひ実践してもらえればと思いますし、引き続きメルマガの方でも有益な情報をお伝えしていきますので、お付き合いいただけると幸いです。

# 3ヶ月に35記事書いて 月収50万稼いだ手法！

■最初に結論から言ってしまうと、  
僕が3ヶ月で35記事書いて月収50万を稼いだ方法は、

『商標雑記ブログ×中古ドメイン』

と言った戦略となります。

11月から取得した中古ドメインに、様々な商標記事を入れて、**1月には50万を稼ぐことに成功**しました。

全サイトが対象						
📅 2020年01月01日～2020年01月31日			🔍 全234件中1～234件目表示			
報酬合計: 488,022円						
日付	▲	クリック数	📊	発生数	📊	発生金額 (税込)
2020/01						¥7296
						<b>合計: 495,318円</b>

■もともと僕のコンサルでも、1つの商品に絞った商標特化ブログのノウハウを教えて月収100万を稼ぐ人はいたのですが、

- ・初心者の人だと、どの商品を選べばいいのか分からない、、、

- ・新規ブログだと、上位表示させるまでに多くの時間と記事数が必要になる、、、

- ・単価の高くて需要のある商品だと、ライバルが多くて挫折しやすい、、、

…etc

と言った、いくつかの問題点がありました。

もちろん1年間、正しいが行動できれば少なくとも30万以上の結果は出せるのですが、『もっと効率的に結果を出せる方法ないか?』と考えた解決策が、今回紹介する『商標雑記ブログ×中古ドメイン』と言った手法です。

# 『商標雑記ブログ×中古ドメイン』とは？

■雑記ブログでしたら、アフィリエイトを実践している方なら一度は耳にしたことがあるかと思います。

その名の通り、様々なテーマを元に記事を量産していくブログのことを指しますよね。

書く内容に縛られることがないためネタに困ることはありませんし、広告もアドセンスがメインなので初心者でも比較的稼ぎやすいのが特徴です。

そして、その稼ぎやすい雑記ブログを商標記事に絞って作るのが、商標雑記ブログとなります。

(僕が勝手に名付けましたw)



■もっと、わかりやすく説明しますと、

**【商標特化ブログ】** → 1つの商品に関する情報を紹介していくブログ！

例) 『商品名A 口コミ』『商品名A 最安値』  
などで記事を作っていく。

**【商標雑記ブログ】** → いろんな商品に関する情報を紹介していくブログ！

例) 『商品名A 口コミ』『商品名B レビュー』  
などで記事を作っていく。

と言ったブログの運営法となっています。

商標雑記ブログのメリットは、複数の商標記事を書くのでネタが無限にあることや、初心者でもこういった商品が売れやすいのかが、実践しながら目に見えて分かるので、成長しながら稼げると言う点です。

また、商標特化ブログよりも短期間で結果が出せるので、圧倒的に挫折しにくいという特徴もあります。

途中から、商標雑記ブログで一番売れている商品だけに絞って、商標特化ブログにシフトチェンジしてもいいですし、商標雑記ブログで売れると分かった商品をどんどん抜き出していき、複数の商標特化ブログを立ち上げるという選択肢も可能です。

■次に中古ドメインについてですが、言葉どおり過去に使用されていた中古の独自ドメインを指します。

まっさらな新規ドメインとは近い、過去に誰かがサイトやブログなどを運営していたドメインなので、  
様々なウェブサイトから被リンクを得ていたり、  
運営の仕方によっては、検索エンジンから高い評価を受けている可能性もあります。

なので、以前の所有者が更新を行わなかった評価の高いドメインを、あなたが新規で取得することができれば、新たなウェブサイトとして開始した直後から、いきなりビックキーワードで検索順位の上位に食い込むことも出来るわけです。

実際に僕も、多くの中古ドメインで実践を繰り返してきましたが、[効果については非常に高い](#)です。

ただ、必ずしも全ての中古ドメインに効果があるわけではなくて、既にペナルティを受けている場合なども多いので、実際に取得してみるまでわからないケースもあつたりしますが、ある程度の判断基準をクリアすれば避けることは十分に可能です。

と・・・感のいい人なら、ここまでの説明だけでも、商標雑記ブログを中古ドメインで実践することが、どれだけ効率的なのかは分かっていたかと思いますが、次のトピックでは実際に、どんな推移で報酬が上がってきたのかを紹介します。

# 各月の報酬推移と記事作成数の内訳！

■僕が3ヶ月で書いた記事数は35記事で、1記事あたりの文字数は5000文字程度を書いています。

訴求した商品は美容系が中心で、取り扱った33商品で大きく売れた1商品だけ3記事書いています。

3ヶ月間の内訳は以下の通りです。

## ■11月の内訳■

アクセス数：3,486PV

記事作成数：20記事

CTR：9.8%（クリック率）

成約数：31件

報酬額：32,089円

2019年11月01日～2019年11月30日				● 全30件中 1～30件目表示
報酬合計：29,657円				
日付	▲ クリック数	◆ 発生数	◆ 発生金額（税込）	
2019/11			¥2432	<b>合計：32,089円</b>

## ■12月の内訳■

アクセス数：9861PV

記事作成数：10記事

CTR：10.4%（クリック率）

成約数：115件

報酬額：245,192円

2019年12月01日～2019年12月31日				全113件中 1～113件目表示	
				報酬合計：240,328円	
日付	クリック数	発生数	発生金額（税込）	<b>合計：245,192円</b>	
2019/12			¥4864		

## ■1月の内訳■

アクセス数：17487PV

記事作成数：5記事

CTR：11.8%（クリック率）

成約数：237件

報酬額：495,318円

全サイトが対象				全234件中 1～234件目表示	
2020年01月01日～2020年01月31日				報酬合計：488,022円	
日付	クリック数	発生数	発生金額（税込）	<b>合計：495,318円</b>	
2020/01			¥7296		

■33商品を取り扱った訳ですが、  
そのうち報酬が発生したのは13商品となっています。

最初の月は、どう言った条件を満たせば売れるのかを手探りでやっていたので、あまり成約は取れませんでした  
が、全体を見ると約40%の確率で目利きすることが出来  
ています。

決して高い数字とは言えませんが、これぐらいの確率で  
もASPの報酬だけで50万稼ぐことは十分可能です。

■ちなみに、50万稼いだ1月は5商品が売れたのですが、  
その中の美容クリームAが221個売れて468,520円の報  
酬をあげています。

なので、1つの商品が売り上げの9割を締めているという  
ことです。

勘違いしてもらいたくないのは、全ての商品が均等に売れたわけではなくて、多くの場合は1商品や2商品に売り上げが偏るということを頭に入れておいて下さい。

なので、商品が売れた場合は、新しい商品の記事作成はストップして、売れた商品を『どうもっと売っていくか?』を考えることが、大きく報酬を伸ばせるかの分岐点だったりします。

実際に僕も、12月に売れ行きの良い美容クリームAの報酬を上げるべく、違う複合ワードのタイトルで2記事追加したことで、翌月の売り上げが一気に伸びました。

# 中古ドメインの選び方や取得方法！

■今回、中古ドメインを使って  
新規にブログを立ち上げたわけですが、

- ・ どうやって中古ドメインを取得すればいいのか？
- ・ 中古ドメインを取得する際に気をつける点は何か？
- ・ いくらぐらいの中古ドメインを買えばいいのか？

など気になっている人も多いかと思います。

なので、どんな中古ドメインがいいのかを、僕が実際に  
買うときに意識していることを詳しく紹介していきます。

■中古ドメインを選ぶ際に、  
必ずやっていることが以下の5ステップとなります。



**ステップ①**：期限切れになっている中古ドメインを検索する!

**ステップ②**：過去に運営されていたサイト情報をチェックする!

**ステップ③**：ツールを使用してドメインの強さを把握する!

**ステップ④**：被リンクの数や内容を確認する!

**ステップ⑤**：中古ドメインを取得する!

では、それぞれのステップについて説明していきます。

## ステップ①

### 期限切れになっている中古ドメインを検索する！

■まず、はじめに行うのが、どんな中古ドメインが捨てドメインとなっているかを確認することです。

そこで使うのが、『**エキスパイアードドメイン**』という中古ドメインを検索できる無料ツールです。

→ <https://www.expireddomains.net/>

Total Domains: 392,525,223 Deleted Domains: 354,170,703 [Contact](#) [Sign Up](#) [Login](#)

**Expired Domains.net**  
Expired Domain Name Search Engine

Search for Domain Names

[Expired Domains](#) [Deleted Domains](#) [Domain Lists](#) [Links](#)

You are here / [Home](#) / [Logout](#)

#### Interesting GoDaddy Expired Domains ending soon

Domain	BL	DP	Valuation	Bids	Price	Endtime
xinwenge.net	46.7 K	1.4 K	973 USD	154	1,150 USD	4m 21s

#### Recent Blog Posts

- Domain Name Availability
- Bulk Domain Search
- GEO Domains
- Dot Search with Multiple Keywords
- All-in-one Deleted Domain List
- Search through all Domains in the Database in one go
- Number of Related Domains for every Domain Name
- Expired Domains with Wikipedia Links
- Expired .br Domains: How to get them!
- New Domain List and Improved GoDaddy Implementation

エキスパイアードドメインを使えば期限切れのドメインが調べられるだけでなく、条件を指定して良質なドメインを絞り込むことも出来ます。

では、今回は『.com』のドメインを取得すると仮定した場合の方法を紹介します。

■まず、ログイン後に以下の画像の部分の『Deleted.com』をクリックします。

Deleted Domains (172)		Marketplace Domains (37)							Column Manager			
Deleted Domains	Deleted .com	Deleted .net	Deleted .org	Deleted .info	Deleted .biz	ccTLDs A	ccTLDs BC	ccTLDs DEF	ccTLDs G			
ccTLDs HI	ccTLDs JKL	ccTLDs MNO	ccTLDs PQR	ccTLDs S	ccTLDs TU	ccTLDs VWXYZ	gTLDs	ngTLDs	Caught Domains			
Pending Delete	★ Watchlist											

List: Deleted .com Domains (About 2,471,249 Domains) Page 1 of 98,850 | Next Page »

Show Filter (no Filter selected)

Domain	LE	BL	DP	WBY	ABY	ACR	Alexa	MMGR	Dmoz	Reg	C	N	O	B	I	D	Add Date	RDT	WPL	Dropped	Status	RL
--------	----	----	----	-----	-----	-----	-------	------	------	-----	---	---	---	---	---	---	----------	-----	-----	---------	--------	----

ここをクリック!

すると、一覧が表示されると思いますが、ステータスが『available』となっているものが、現在取得できるドメインとなります。

List: Deleted .com Domains (About 2,471,249 Domains) Page 1 of 98,850 | Next Page »

Show Filter (no Filter selected)

Domain	LE	BL	DP	WBY	ABY	ACR	Alexa	MMGR	Dmoz	Reg	C	N	O	B	I	D	Add Date	RDT	WPL	Dropped	Status	RL
taoyo78.com	☆	7	0	0	2018	-	0	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	-	-	Today 20:14	available	🔗
tahoest.com	☆	7	0	0	2018	-	0	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	91	-	Today 20:14	available	🔗
SurveyWithGames.com	☆	15	0	0	2018	-	0	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	-	-	Today 20:14	available	🔗
SurveyWithGame.com	☆	14	0	0	2018	-	0	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	-	-	Today 20:14	available	🔗
SurveySwithGame.com	☆	15	0	0	2018	-	0	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	1	-	Today 20:14	available	🔗
PowerChairWarriors.com	☆	18	0	0	2018	-	0	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	-	-	Today 20:14	available	🔗
sz-aert.com	☆	7	0	0	2018	-	0	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	-	-	Today 20:14	available	🔗
kntpc.com	☆	5	1	0	2018	2013	1	0	0	-	1	●	●	●	●	●	2020-01-30	-	-	Today 20:14	available	🔗
Stream-It-Now.com	☆	13	0	0	2018	2013	1	0	0	-	1	●	●	●	●	●	2020-01-30	2	-	Today 20:14	available	🔗
sofu520.com	☆	7	1	0	2018	2011	4	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	-	-	Today 20:14	available	🔗
cjkit.com	☆	5	2	0	2018	2002	71	0	0	-	3	●	●	●	●	●	2020-01-30	10	-	Today 20:14	available	🔗
BecomingBillionaire.com	☆	19	0	0	2018	2008	7	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	2	-	Today 20:14	available	🔗
129cq.com	☆	5	18	6	2018	2012	11	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	1	-	Today 20:14	available	🔗
privateboutik.com	☆	13	0	0	2018	-	0	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	-	-	Today 20:14	available	🔗
sxf564.com	☆	6	0	0	2018	-	0	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	-	-	Today 20:14	available	🔗
mtcfs.com	☆	5	0	0	2018	2013	2	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	3	-	Today 20:14	available	🔗
OrdersPayment.com	☆	13	0	0	2018	2012	5	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	-	-	Today 20:14	available	🔗
2hld.com	☆	4	1	0	2018	2011	6	0	0	-	2	●	●	●	●	●	2020-01-30	6	-	Today 20:14	available	🔗
211781.com	☆	6	0	0	2018	2016	6	0	0	-	1	●	●	●	●	●	2020-01-30	-	-	Today 20:14	available	🔗
1wyz.com	☆	4	2	0	2018	2018	2	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	2	-	Today 20:14	available	🔗
Military-Degrees.com	☆	16	0	0	2004	2018	2	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	-	-	Today 20:11	available	🔗
mikkel2go.com	☆	9	0	0	2018	2011	9	0	0	-	0	●	●	●	●	●	2020-01-30	-	-	Today 20:11	available	🔗

最初は、沢山のドメインが表示されてわけがわからないと思いますので、ここから絞り込みを行っていきます。

ここで大事なのが、絞り込む基準は

『**自然に運営されてきたドメイン**』ということです。

多くの方は、良質なドメインを狙うあまり、大量の被リンクや大量のFacebookのいいねがついたドメインを選びがちです。

■しかし、そのようなドメインはSEO業者やアフィリエイトなどが、既に利用して捨てたドメインである可能性が高いです。

いわゆるブラックハットと呼ばれる人為的なSEOがされているので、大量の被リンクやいいねが付いていたりします。

そして、そういったドメインは、高い確率でGoogleからのペナルティを受け、順位が上がらなくなってしまうために、捨てられたという可能性が高いです。

つまり、SEOを生業にしている人に汚されたドメインが、ネット上には想像以上に多いということです。

■もちろん、中にはブラックハットSEOがほどこされていなくて、自然な形で大量の被リンクを得ているドメインもあるので、そのようなドメインを見つけられれば、楽に上位表示ができます。

ですが、僕はそういうドメインはあまり狙わず、リスクを最小限に抑えるためにも、平均的な品質をあげることの方が良い結果が出やすいと考えています。

なので、ここで狙うべきドメインは、『一般の人や会社が普通に運営していたドメイン』になりますので、捨てるまでは自然に運営されてきたドメインという基準で絞り込みを行いましょ。

具体的に僕がどうやって絞り込んでいるのかは、明日以降のメルマガで詳しくお話していきたいと思います。

## ステップ②

### 過去に運営されていたサイト情報をチェックする！

■気になる中古ドメインが見つかったら、過去にそのドメインがどんなサイトとして運営されていたのかをチェックします。

ここで使うのが、過去の運営状況が見られる**ウェイバックマシン**です。

→<https://archive.org/web/>

これは、インターネット上にWEBページを保存しているアーカイブサイトなのですが、

ここでドメイン名を入力すれば、時系列でドメインの状態を見ることができるので、今までどういった風に運営されてきたのかを、しっかりと確認して下さい。

INTERNET ARCHIVE Explore more than 406 billion web pages saved over time

DONATE WayBackMachine

ここにドメインを入力!

Calendar · Collections beta · Changes beta · Summary · Site Map

Saved 1 time July 17, 2013.

1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 **2013** 2014 2015 2016 2017 2018

Wed, 17 Jul 2013 02:35:38 GMT (why: liveweb, webwidescrawl)

JAN							FEB							MAR							APR							MAY							JUN							JUL							AUG																																																																																																																
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

ここをクリックすれば、過去の運営状況が確認できる!

JULY 17, 2013  
1 snapshot  
02:35:38

■ポイントは、  
最初は普通のサイトとして運営していたのに、

- ・途中からドメインを失効してる期間が長くはないか？
- ・アフィリエイトサイトとして使用されている期間はないか？

をチェックすることです。

もし、ドメインが失効してから長い間放置されていたり、他の誰かがアフィリエイトとして使用していたドメインであった場合は、過去にペナルティを受けていたとも考えられます。

なので、もし該当する場合は、  
選ばない方が無難と言えます。

### ステップ③

#### ツールを使用してドメインの強さを把握する！

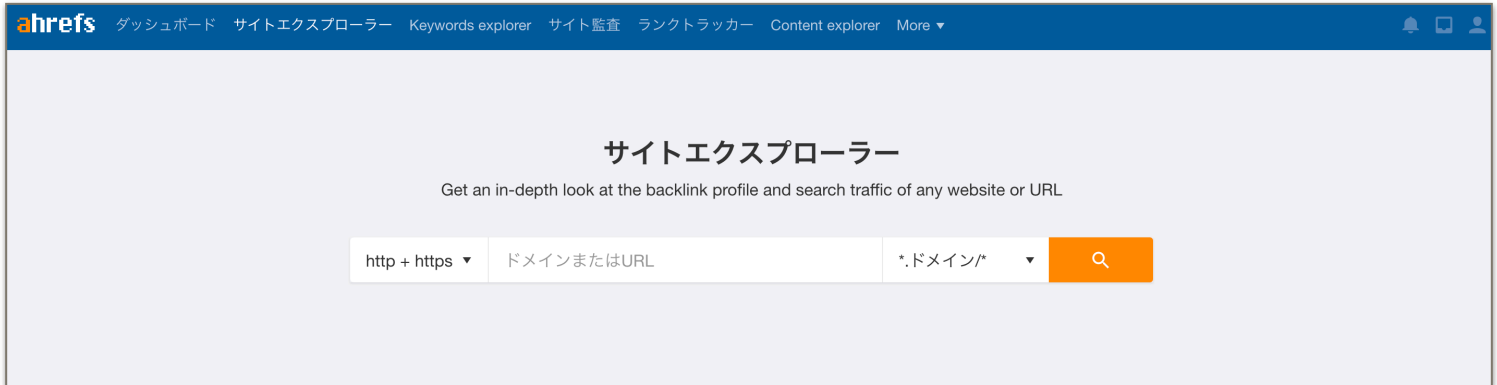
■ステップ②でチェックした中古ドメインに問題なければ、次はそのドメインの強さをチェックします。

なぜなら、Googleからどれぐらいの評価を得ている中古ドメインなのか？もドメインを選ぶ際の重要な参考基準となるからです。

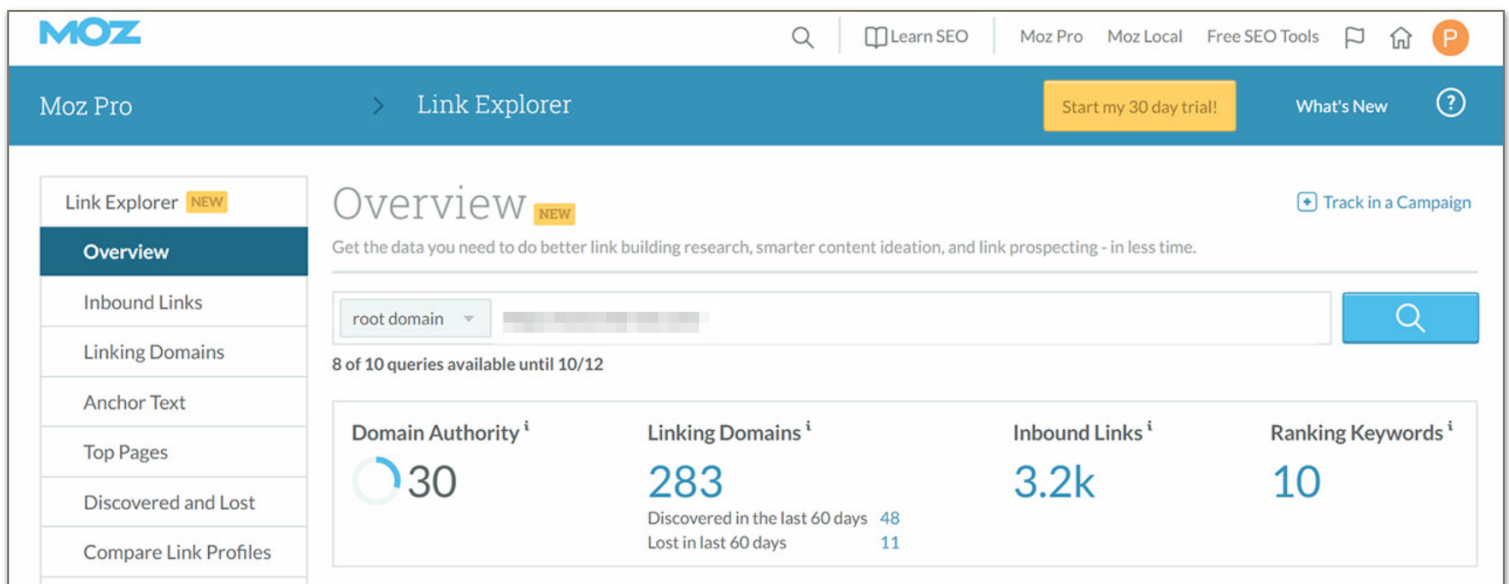


■そこで活躍するのが、  
Ahrefs(エイチレフス)とMOZ(モズ)と言うツールです。

Ahrefs(エイチレフス)→<https://ahrefs.jp/>



MOZ(モズ)→<https://moz.com/products/pro>



この2つのツールは、ライバルサイトの情報を丸裸にできるのでWEB業界では定番ですし、アフィリエイトにも欠かせないツールとなっています。

もちろん無料ではありませんが、

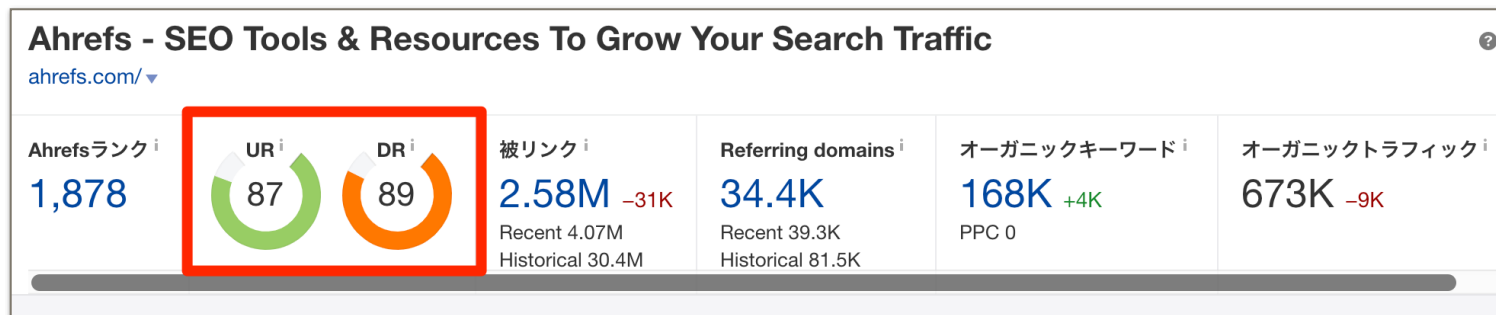
- ・ Ahrefは1週間のお試し期間(7ドル=740円)
- ・ MOZは30日間の無料お試し期間

がありますので、是非試してみてください。

■そして、この2つのツールを使ってドメインの強さを見ていくわけですが、Ahrefsであれば『UR』と『DR』、MOZであれば『DA』と『スパムスコア』を見ていきます。

聞きなれない言葉だと思うので、簡単に意味を説明します。

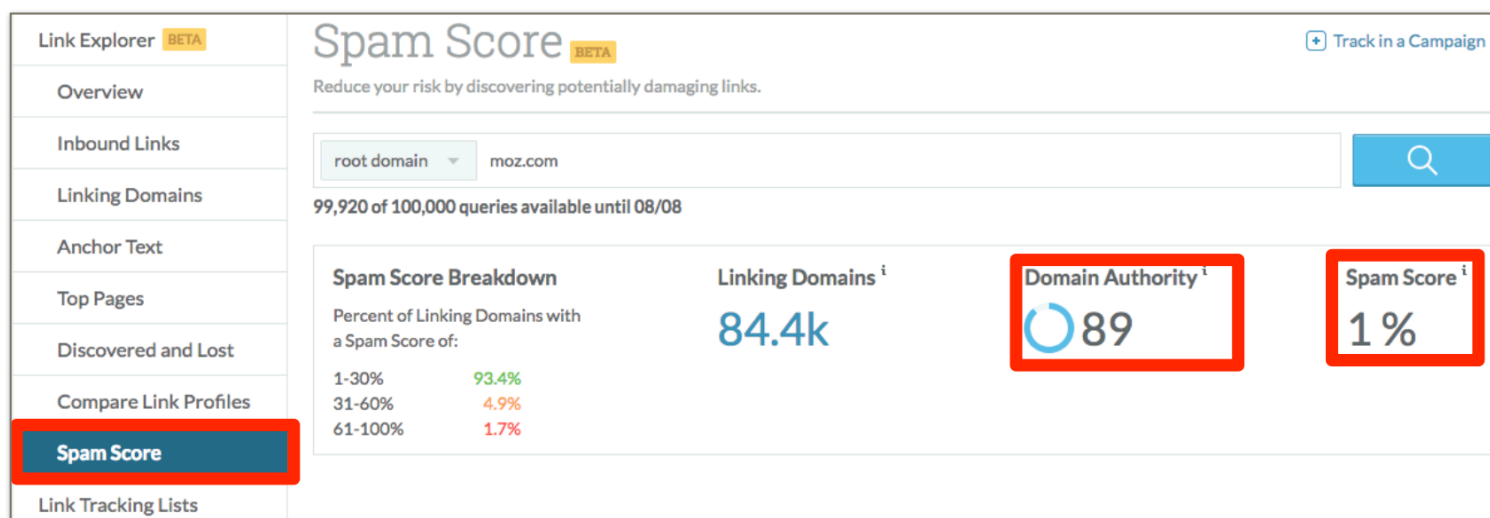
## ■Ahrefの『UR』と『DR』とは？



UR(URL Rating)とは、URLの強さを数値化したもの、  
DR(Domain Rating)とは、ドメインの価値を数値化したものとなります。

数字が高いほど、  
ドメインの評価が高いということになります。

## ■MOZの『DA』と『スパムスコア』とは？



DA(Domain Authority)とは、ドメインパワーを表す指標で、0から100までの数字で表示されます。

検索エンジンから、ドメインがどれくらい評価されているかの参考になります。

■そして『スパムスコア』とは、検索エンジンからスパム扱いされていないかを判定した指標です。

スパムスコアを割合ごとにグラフで表示しているので、スパムスコアの高い被リンク数を一目で把握することが可能です。

スパムスコアが高ければ高い程、警告やペナルティを受けている可能性があります。

なので中古ドメインを選ぶときは、スパムスコアが『1%~40%程度』の中古ドメインを選ぶと安心です。

■まとめると、

Ahrefの『UR』『DR』、MOZの『DA』は高い方が良く、  
『スパムスコア』は低い方が良いのですが、必ず  
それだけでは『優秀な中古ドメイン』とは言えません。

次に紹介する被リンクの状態も  
非常に重要なポイントとなります。

## ステップ④

### 被リンクの数や内容を確認する！

■被リンクとは、外部サイトから自サイトに向けられた  
リンクのことを意味します。

またの名を『バックリンク(Backlink)』『外部リンク』  
とも呼ばれます。

基本的には、この被リンクをより多く獲得することでサ  
イトの評価が上がり、検索順位が上昇しやすくなります。

■しかし、ただ被リンクが多いだけでは意味がなく、良質な被リンクが付いてるかどうかが重要で、逆に質の低いサイトからの被リンクはサイト評価を下げるとも言われています。

極端な話、質の低い被リンクが1000個あるよりも、質の高い被リンクが10個ある方が断然良かったりします。

評価されてるドメインは、スコアが単に高いということではなく、過去の運用サイトがいかに自然に運営されていて、いかに良質な被リンクを多く獲得していたかということになるので、被リンクの数だけでなく質も強く意識して見て行きましょう。

The screenshot shows the Ahrefs Backlinks tool interface. The main table displays backlinks with columns for Domain Rank, URL Rank, Referring Domains, Linking Domains, Ext., Traffic, Keywords, and Anchor Links. A red box highlights the '被リンク先' (Backlink Source) column, which lists the source domains and their titles.

被リンク先	ドメインランク	URLランク	参照している domains	リンク先 domains	Ext.	トラフィック	キーワード	アンカーリンクと被リンク
Ranking Factors Home - Moz moz.com/search-ranking-factors	91	83	4,676	5	5	500	672	to enhance the study, including SimilarWeb , DomainTools , and Ahrefs.
We Analyzed 1 Million Google Search Results. Here's What We Learned About SEO backlino.com/search-engine-ranking	87	82	3,559	44	66	26	1,988	data also shows that asite'soverall link authority (as measured by Ahrefs Domain Rating)strongly correlates with higher rankings.
Ranking Web of Universities: More than 28000 institutions ranked   Updated every January and July: Webometrics, Bibliometrics, Altmetrics www.webometrics.info/en	73	81	3,132	6	18	11,741	1,721	

## ステップ⑤

### 中古ドメインを取得してテストする！

■ステップ1～4までをクリアしたら、新規ドメイン取得と同様に**ムームドメイン**に中古ドメインのURLを検索して取得するだけです

ムームドメイン→<https://muumu-domain.com/>

The screenshot shows the MuuMuu Domain website interface. At the top, there is a navigation bar with links for 'ドメイン取得・移管', '価格一覧', 'ドメインを使う', 'お知らせ', and 'サポート'. The main content area features a search bar with a placeholder '.com' and a red box around it containing the text '欲しい中古ドメインを入力' and a yellow '検索する' button. Below the search bar, a result is displayed with the same placeholder '.com', a price of '1,160円' (highlighted with a red box), and a green 'カートに追加' button. At the bottom, there are links for '都道府県型JPドメイン検索' and 'プレミアムドメイン検索', and a filter icon with the text 'カテゴリで絞り込む'.

値段を見てもらえれば分かりますが、この方法でしたら中古ドメイン販売業者を一切挟まないで、新規ドメインと同じ値段で購入することが出来ます。

■そしてドメインが取得できたら実際にブログを作成して、本当に使えるかのテストを行っていきます。

ちなみに、僕がいつも中古ドメインでブログを作る時は、約1000円程度のドメインを最初に3つ取得して、  
全てのブログに同じような複合ワード(商標名A + ○○)  
を入れたタイトルを1記事ずつ仕込んでいきます。

そして、そこから一番順位の高いブログを、  
商標雑記ブログとして使うようにしています。

■最初に書く記事は、速報ネタでも安定ネタでも何でも構いませんが、ライバルの少ないキーワードを狙って記事を書くようにして下さい。

なぜなら需要の高いビッグワードで記事を書いても、その市場での検索順位というのはある程度決まっていたりしますので、1記事だけでは中古ドメインが持っている正しいドメインパワーを判定するのは難しいからです。

なので、まずはライバルのいない(少ない)市場を狙っていきましょう。



■中には『1個の中古ドメインを買って始めるのはダメなの？』と思う人もいるかもしれませんが、出来れば複数個買ってみることをオススメします。

もちろん、中古ドメインを長年使っている人でしたら、使える中古ドメインの見極めが出来ると思うので1つだけでもいいかもしれません。

ですが、初心者や見極めに自信がない人は、取得した中古ドメインが”ハズレドメイン”である確率も高いので、慣れるまでは2,3個買って試すのが吉です。

■補足：ちなみに、中古ドメインの取得方法は、他にも手っ取り早く中古ドメインを専門に販売している業者から取得する方法もありますが、値段が高いものが多いので、初心者の人にはあまりオススメしません。

エキスパイアードドメインであれば、中古ドメイン業者が駆使する取得ツールを潜り抜けたドメインが集まるので、かなり安く購入することが出来ます。

悪く言うと『残り物』にはなりますが、それでもお宝の中古ドメインは沢山ありますし、個人的にもこれまでに十分すぎるほど美味しい思いをしていますので、初めはフリーの中古ドメインを探すようにしましょう。

■実際に、僕が今まで使ってみた中古販売業者は以下の4つです。

- 1.中古ドメイン販売屋さん
- 2.お名前.com(.jp ドメインオークション)
- 3.Sedo(海外)
- 4.GoDaddy(海外)

お金に余裕がある人や、自分でドメインの判断するのが面倒臭い人は、高額にはなりますが中古販売業者で買ってみるのもいいかもしれません。

# 案件の具体的な狙い方！

■ここでは、僕が商標雑記ブログで月収50万稼いだ時に、『どんなアフィリエイト案件を選んだのか？』を解説していきます。

僕が案件を選ぶ時に優先してやっていたのは、

- ・ネイティブ広告が出稿されている！
- ・新商品である！


この2つの条件を満たしている商品でした。

■ネイティブ広告とは、記事と広告を自然に溶け込ませ、ユーザーにストレスを与えず情報を届ける広告のことです。

どのように表記するかは各メディアによって異なりますが、『PR』『プロモーション』『広告』『AD』といった表記がある記事を、一度は見たことがあると思います。



“黒スキニー×スニーカー”で作る  
♡冬の楽カワお出かけコーデ  
SNAP

 mimosa | ♡ 4823




ぶきっちょでも可愛く♡人気ス  
タイリストに学ぶ「簡単バレン  
タインアレンジ」7選

 Le Petit Médicis | ♡ 612



日頃のささやかなお礼にも  
♡2000円以下のバレンタインギ  
フト9選

 hitomix | ♡ 195



♡夫もかぶりつくふわパイに…  
♡てんちむ考案の必殺アイテムが  
ホントにすごい♡

モテフィット

PR

ピックアップ記事をもっと見る

■上の画像のように、  
記事の右端に『PR』と書かれているのが、  
ネイティブ広告となります。

このような記事は通常の記事とは違って、  
主に企業などがお金をかけて出稿している  
広告記事となります。

なので、こうやって、お金を出して  
広告を打っているということは、

商品の認知度が上がる！



商品に興味を持つ人が増える！



商品の検索ユーザーが増える！



商品が売れやすくなる！

と言ったように僕たちからしてみれば、  
メリットでしかありません。

なので、全く無名の商品の記事が無闇に書くのではなく、  
広告を打って宣伝している商品の記事を書くと言うのが  
1つ目のポイントです。

実際に僕も、大手メディアなどのネイティブ広告から  
アフィリエイト商品を見つけて記事を書いていました。

■そして次に、  
その商品が新商品であるかも重要になってきます。

なぜならトレンドブログと同じで、ライバルが多いと上位表示するのが難しくなってくるからです。

当然ですが、需要があってもアクセスがこないとには、商品を訴求しても売れませんよね。

なので理想は、  
[ネイティブ広告で宣伝されている新商品](#)  
であるということです。

■そして新商品であるかどうかは、以下のステップで見分けていました。

- ①：ネイティブ広告を見て商品名を理解する！
- ②：その商品名で検索をする！
- ③：アフィリエイトがあるかを確認する！
- ④：あれば記事に貼ってる広告から登録先のASPを割り出す！
- ⑤：特定したASPから商品が登録された日付を確認する！

■もし、③でアフィリエイトサイトがいなければ手間はかかりますが、各ASPの検索窓に商品名で検索して、取り扱いがないかを確認しましょう。

商品の登録日は新しいものに越したことはありませんが、時間が経っていてもライバルがない、もしくは少なければ狙っても構いません。

もちろん、あなたが中古ドメインを駆使したり、高度なSEOを知っているのであれば、ライバルの多い商品を狙ってもいいかと思います。

ですが、初心者であるのなら新商品だけに絞って、いかに早く記事をアップできるかといったスピード感を大事にしましょう。

必ずしも新商品だからと言って売れるわけではありませんが、ネイティブ広告に掲載されいてる間は、その広告を見た一定数のユーザーが気になって商品を検索してきますので、上位表示できれば安定したアクセスが見込めますよ。

# 狙うべき複合ワードは？

■案件の狙い方の次は『どう言ったタイトルを付けて上位表示を狙っていたのか？』について説明していきます。

僕は基本的に『商標名＋複合キーワード』でタイトルを付けて上位表示を目指してましたが、王道な『商標名＋口コミ』『商標名＋効果』などのレビュー系の複合ワードは、ライバルが多かったり強い傾向にあるので、なるべく避けるようにしました。

■では、シンは主に  
どう言った複合ワードで上位表示を狙ったのか？！

それは、『商標名＋販売店』『商標名＋実店舗』  
などのBuyクエリです。

Buyクエリとは、『商品を買いたい』  
と言った検索意図が含まれているキーワードです。



■ライバルが少ないと言うのもありますが、すでにBuyクエリで検索してくる人は商品の購入を決めている人が大半なので、記事に訪れてくれた人に訴求すれば高確率で成約に繋がりやすいです。

なのでアドセンスのように、毎日大きなアクセスは必要なくて、少ないアクセスでも大きく稼げることが可能となっています。

■そのほかにも、ライバルが少なく上位表示させやすい『悪い口コミ』『効果なし』『嘘』といった否定的なネガティブクエリも積極的に狙っていました。

ただし、注意点としてネガティブクエリで記事を書く場合は、販売元から警告が入る場合があるので、

<ネガティブクエリのタイトル例>

『商品名Aは肌に効果なしって本当?!・・・』

『商品名Bの悪い口コミの真相は?・・・』

と言った感じで、あえて断定はせずに疑問系のタイトルづけをして、記事内でフォローをしていきましょう。

(それでも広告主から100%警告を受けないとは言えませんので、気をつけて下さい。)

■そして、複合ワードを選ぶ際に一番重要なのは、どこのフィールドで戦えば上位表示できるかを考えることです。

なので、初心者の方はなるべく

『Buyクエリorネガティブクエリ』を狙って、『効果、口コミ』などのメジャーな複合キーワードは、ライバルがいない場合のみ積極的に狙っていきましょう。

■また、ライバルチェック方法ですが、

- ・中古ドメインで作っているサイト！
- ・コンテンツがぎっしり詰まっているサイト！  
(目次を見たら、見出しが10個くらいあるなど)
- ・レビュー画像がライバルサイト内にある！

上記のたぐいのサイトが1~10位のうちに4サイト以上いたら、ライバルが強いと判断し、その商品のアフィリエイトはやらないようにしました。

■逆に、検索10位以内に、

- ・ 無料ブログで作られたものがある
- ・ 検索したキーワードと全く関係のないサイトがある

状態ならば、ライバルが弱いと判断し、その商品を積極的に攻めるようにしました。

# 3か月で売り上げを月収50万まで 引き上げた方法！

■最初の1か月目は、

- ・ どの商品なら上位表示できるか？
- ・ どの商品が売れやすいのか？

を把握するために、とにかく**記事数を入れて  
コツを掴めるようにすることが重要**です。

記事数は、多ければ多いに越したことはありません。

■それだけでも1か月目に最低でも1万円ぐらいの収益は発生しますし、記事がヒットしたり売れる商品が理解できてくれば、2か月目には一気に収益をアップさせることも可能です。

また、売れた商品や、安定して上位表示されてる記事のコンテンツを強化していくことで、3か月目の僕のように月収50万まで引き上げることもできます。

## ■具体的にやったこと其の①

■商品の売りが高い記事に、『□コミ』などのknowクエリ記事を作って内部リンクを貼りました。

これは検索エンジンからのアクセスを狙うと言うよりも、Buyクリエで訪れてくれた人に向けて商品の信頼性や魅力を更に伝えると言った意図があります。

そうすることで買うか迷っている人の背中を押せるので、売りを増加させることができます。

もし売れ行きの良い商品があれば、読者の疑問を解消するような記事は、どんどん書いていきましょう。

## ■具体的にやったこと其の②

■狙ったワードで上位表示が出来なかった場合は、  
『ライバルがどんな見出しで記事を書いているのか？』  
をチェックして、自分の記事にも同じ内容の見出しで  
追記をしました。

ライバルに負けている場合は情報量が劣っていることが多いので、全ライバルブログの見出しを網羅して行くぐらいの気持ちで書いて行きましょう。

ライバルブログにあって自分にはない要素（コンテンツ）を追加して行くことで、順位が上がることは十分にあります。

## ■具体的にやったこと其の③

■上位表示していて売れ行きの良い商品に関しては、ライバルを寄せ付けないための工夫をしました。

最初を取得したけど使わなかった2つの中古ドメインのブログにも、同じような複合ワードで記事を作成して  
上位1～3位を独占しました。

そうすることで、後から狙おうとしてくるライバルの気力を低下させたり、実際にライバルが狙ってきても、すでに情報で溢れているので負けにくかったりします。

また、1位のブログ以外からも成約が取れるので、読者を逃さず収益アップに繋がりました。

# 最後に

■今回は『商標雑記ブログ×中古ドメイン』というノウハウを紹介しましたが、いかがでしたでしょうか？！

初心者の方でも短期間で大きな結果を出しやすいだけでなく、その後も安定して稼ぎやすい手法となってますし、記事を入れれば入れるほど収益は右肩上がりになるので、今日から是非試してもらえればと思います。

■中には、中古ドメインに抵抗がある人もいるかもしれませんが、そういった人はライバルがいない所を狙えば新規ドメインでも十分に上位表示はできますし、すでに雑記ブログなどを実践してる方でしたら、既存のブログに記事を入れても結果は出ます。

ただ、中古ドメインを正しく有効活用できれば、どんな手法を実践するにしても、かなり強力な武器となり効率的に稼ぎやすくなるのは間違いないので、今のうちに習得しておいても損はないはずです。



■また、今後リスクを軽減するためにも、こういったブログを複数個持っておけば精神的にも安心出来ますし、僕のコンサル生のように短期間でブログを資産化して、自分が叶えたかった夢や目標を次々に達成する生き方をすることも十分に可能となります。

もちろんこのマニュアルを手にとったあなたも、今日がきっかけで僕らが目指している、  
”自由を最大化させた充実した生き方”  
を実現させてもらえれば幸いです。

シン

■PS：このマニュアルは出来るだけ多くの人に実践してもらえるように、なるべく深掘りして作りこみましたが、それでも疑問点や分からない部分などは多々あるかと思っています。

なので質問がある方は、答えられる範囲で詳しく回答して行きますので、下記の質問フォームに記入して下さい。

↓

<https://forms.gle/gRiRWEFPGahwNnrS9>

また、一番質問が多かった商標雑記ブログに関する内容は、マニュアルにしてPDFにして個別メールにて追加プレゼントさせていただきます。

質問は、今後のメルマガにも反映させて行きたいと思いますので、よろしくお願いします！

では、最後までお付き合い頂き、ありがとうございました。

作成者:しん

連絡先:[info@shinyear66.com](mailto:info@shinyear66.com)

公式ブログ:<https://shinyear66.com>